

未来を選ぶ エシカル消費



倫理的という意味を持つエシカル(ethical)な視点でモノを選んだり使ったりする「エシカル消費」がさまざまなところで広がっています。今号では、未来のためにエシカルな選択をする皆さんの声と具体的な行動を紹介します。

未来のために選ぶ

皆さんは買い物をする時、どんなことを考えてモノを選んでいきますか。買わずに切れたら、安く買ったモノがすぐに壊れて処分した経験がある人も少なくないと思います。モノに困らない時代だからこそ「誰が、どこで、どんな思いで作ったのか」に少しだけ目を向けてみると、モノを選ぶ視点が広がるかもしれません。全国で人口減少が進む中、私たちの社会は「どれだけ作るか」から「どう持続させるか」にシフトしつつあります。日々の選択を通じて、未来への責

任を考える。その選択の一つがエシカル消費です。

エシカル消費とは

エシカル消費とは、人や社会、地域そして環境などに配慮したモノやサービスを選んで購入する消費行動のことです(左図参照)。

環境にやさしい行動を心掛ける「エコ」だけでなく、倫理的な視点でモノを選んだり、使ったりするエシカル消費。皆さんもエシカルな視点で自分の暮らしをちょっとだけ見直してみませんか。

エシカル消費の例

環境への配慮

- マイバッグやマイボトルを持参する
- エコ商品を選ぶ

エシカル消費
さまざまな面に配慮した商品やサービスを選ぶ消費行動

人・社会への配慮

- 商品が作られた背景を知って選ぶ

地域への配慮

- 地場産品を選ぶ

Interview やさしい選択がつくる 心地よい暮らし

ハカルAZUMINO skateboard & EcoShopで心と体、そして環境にやさしい暮らしを提案している生田佳絵さんに話を聞きました。

買い物は投票

店舗では、ドライフルーツや調味料などの量り売りや環境に負荷のかからない商品を取り扱っています。今でこそ、環境にやさしい暮らしをお客さんへ提案していますが、私が

こうした意識を持ち始めたのは、自分子どもがアトピー性皮膚炎を発症してからです。家族が口にする食べ物どこでどのように作られているのか、買い物からモノの選び方を考えるようになったことが私の暮らしを変え、店を開くきっかけとなりました。食への関心を深める中で、気になっ



生田 佳絵さん
(42・豊科)

たのがスーパーマーケットに並んだ商品のほとんどに使われているプラスチック包装。それらが環境や健康に与える影響を知った時、自分の買い物や行動がモノを生み出す環境と大きく関わっていることに気が付きました。

この経験から、日々の買い物は自分の意思を表す投票のようなものだと感じるようになりました。選挙で誰に投票するか決めるように、自分がどんな思いを大切にしているのか考え向き合うことで、その商品の品質や作られる過程など、価格以外の部分も意識するようになりました。

できることをできる範囲で

自分がどうありたいか、どうしたいのかを考えて買い物していると、必要以上にモノを持ちすぎないようにりました。モノを買っていた時間やお金を別のことに使えるようになり、以前よりも気持ち満たされて暮らしに



上/お客さんの話に耳を傾け、一人一人の暮らしに合わせた商品を提案
左右下/店内には人にも環境にもやさしい商品が並び

Pick up 量り売りから生まれる会話

ハカルAZUMINOで扱っている量り売り。フードロスや過剰包装の削減となるのはもちろんですが、1番の魅力は「会話が生まれること」だと生田さんは話します。対面で言葉を交わすからこそ、モノが持つストーリーを共有できる大切な時間が生まれます。



ハカルAZUMINO Instagram ▶

